

独立行政法人水資源機構 分任契約職
木曽川上流ダム総合管理所長 犬童 眞二
(公印省略)

見 積 依 頼 書

- | | |
|-----------|----------------------------|
| 1 件 名 | 味噌川ダム新万郡宿舍9号ファンヒーター修繕業務 |
| 2 履 行 場 所 | 長野県木曽郡木曽町福島2010-13 新万郡宿舍9号 |
| 3 履 行 期 間 | 契約締結の翌日 から 50日間 |
| 4 内 容 等 | 別添、仕様書等のとおり |

上記について、下記により見積合わせを行いますので競争契約入札心得等を熟読のうえ提出して下さい。

記

- | | |
|---|--|
| 1 現 場 説 明 | 実施しません。 |
| 2 見 積 書 等 | |
| 1)様 式 等 | 見積書の様式は任意としますが、見積書には見積年月日並びに見積者の住所及び氏名(法人の場合は、法人名及びその代表者名)を記載し、代表者の印章を押印されたものに限りま
す。ただし、押印は「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を明記することで省略する
ことができます。 |
| 2)提出方法 | FAXによる(※FAX番号は、4)に記載された番号)。なお、FAXに抛りがたい場合は、持
参又は郵送(一般書留、簡易書留、その他配達記録が残る方法に限る)による。 |
| 3)見 積 書
提出期限 | 令和 8 年1月22日 12:00 まで |
| 4)提 出 先 | 独立行政法人水資源機構 木曽川上流ダム総合管理所
TEL 0573-25-5295 FAX 0573-25-9221 |
| 5)担 当 者 | 契約担当 梶田 |
| 6)質 問 書
提出期限 | 令和8年1月15日 12:00 まで
※質問の回答については、翌日17:00までにHPに掲載します。 |
| 7)見積回数 | 2回を限度とする。
なお、当初の見積徴取において予定価格の制限に達した価格の見積書がない場合の再度の
見積書の提出については、改めて連絡するものとし、再度の見積書提出の期限は令和8年1
月23日 12:00 までとします。 |
| 8)そ の 他 | ①見積価格は、見積者が消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、
見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を見積書に記載してください。

②見積書を提出した後は、見積書の引き換え若しくは変更又は見積の取消しはできません。
また、見積者は見積り誤り、見積書の書き誤り等を理由に見積りの無効を主張することはでき
ません。 |
| 3 見 積 結 果 | 見積結果については、 <u>契約の相手方として決定した者のみに、原則として提出期限の翌日
(翌日が休日となる場合には休日でない直後の日)までに通知</u> します。 |
| 4 そ の 他 | |
| 1)契約金額は、見積書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金
額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)とします。 | |
| 2)請負代金の支払いについては、履行確認後の一括支払となります。 | |
| 3)最低金額を提出した見積者が複数ある場合は、「くじ」により契約の相手方を決定します。
くじの方法は、別添「くじの方法」のとおりとします。 | |

仕 様 書

(味噌川ダム新万郡宿舎 9 号ファンヒーター修繕業務)

第 1 章 総 則

第 1 節 適 用

本仕様書は、独立行政法人水資源機構木曽川上流ダム総合管理所が施工する「味噌川ダム新万郡宿舎 9 号ファンヒーター修繕業務（以下「本業務」という。）」に適用する。

第 2 節 業務の概要

本業務は、新万郡宿舎 9 号に設置されているファンヒーターのうち、不具合の見られる部品の交換を行うものである。

第 3 節 履行場所

長野県木曽郡木曽町福島 2010-13 新万郡宿舎 9 号

第 4 節 履行期間

契約締結の翌日から 5 0 日間とする。

第 5 節 業務内容

宿舎に設置されているファンヒーター「FF-WG40SA」について、以下部品を交換するものとする。交換品については、記載の型式又はこれと同等以上の性能を有する製品を採用するものとする。

交換内容	部品番号	単位	数量
バーナセット	コロナ 990330991004	式	1
電極フレームロッド	コロナ 990319079002	本	1
電磁ポンプ	コロナ 99050146004	台	1
定油面器	コロナ 99731142	台	1
燃焼用送風機	コロナ 990330991006	台	1

第 6 節 作業日程

作業日程については、事前に担当職員と協議の上、決定するものとする。

第 7 節 安全管理

作業に当たっては安全に留意して現場管理を行い、災害及び事故の防止に努めるものとする。

第8節 提出図書

提出図書は次のとおりとする。

- | | |
|--------------------|------|
| (1) 業務写真 | 1 部 |
| (2) その他担当職員が指示したもの | 必要部数 |

第9節 暴力団関係業者の排除に関する協力

受注者は、工事の施工に際して、暴力団等からのあらゆる不当介入（不当要求又は工事妨害）に対し断固としてこれを拒否し、また、不当介入を受けた場合は、速やかに発注者に報告するとともに警察に通報し、捜査上必要な協力を行わなければならない。また、担当職員等とも連絡を密にとり工程等被害が生じた場合は、協議するものとする。


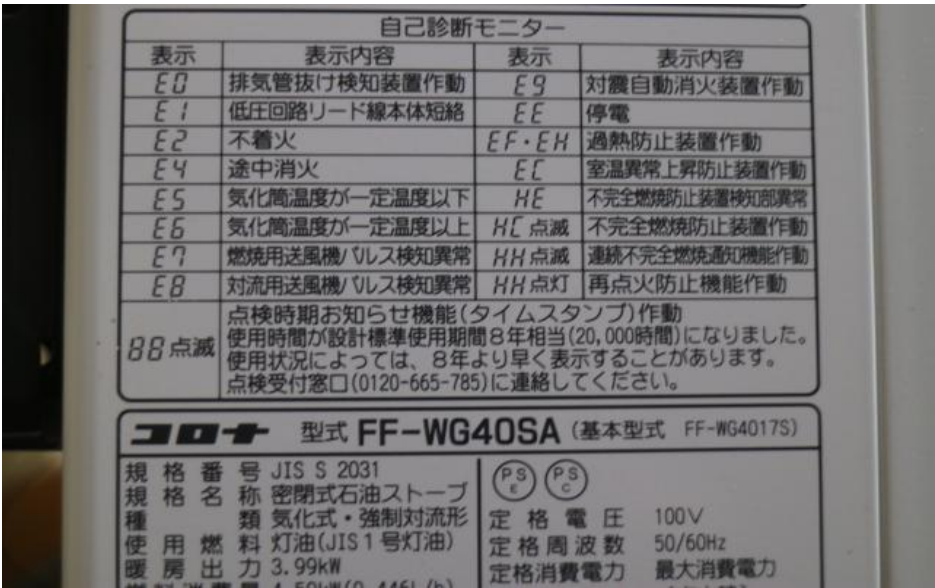

第10節 疑義に対する協議等

受注者は、この仕様書に疑義が生じた場合は速やかに担当職員と協議の上、決定するものとする。

以上

現地状況写真

(味噌川ダム新万郡宿舎9号ファンヒーター修繕業務)

No. ①	No. ②
	
No. ③	
	

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構分任契約職

木曽川上流ダム総合管理所長 犬童 眞二 殿

住 所

会 社 名

代表者氏名

見積依頼書等の交付受領書

令和8年1月9日に交付された「味噌川ダム新万郡宿舍9号ファンヒーター修繕業務」の見積依頼書等を受領しました。

〈連絡先〉

担当部署名：

担 当 者：

電 話 番 号：

F A X 番 号：

◆くじ用数値

--	--	--

「くじ用数値」を記載いただくのは、最低価格者が複数となった場合に契約の相手方を決定するためです。詳細は、「くじの方法」をご覧ください。

くじの方法

今回の見積徴取に際して、最低金額を提出した見積者(以下「同価格者」という。)が複数あった場合、以下の方法により、契約の相手方を決定します。

1. くじの方法について

同価格者の「くじ用数値」の合計を同価格者数で除算し、余りの数値と「くじ用順位」が一致する者を、契約の相手方とします。

2. くじ用数値について

1)「くじ用数値」とは、見積書を提出される方が、任意に決定していただく「0:ゼロ」から「999」の3桁の整数とします。なお、数値の記載等がない場合は「0:ゼロ」として取り扱わせていただきます。

2)「くじ用数値」の機構へ対しての通知方法は、機構から送信(FAX)した見積依頼書の受信確認を機構に対して返信(FAX)する際に記載してください。この場合、機構から特に受信確認に用いる様式の指定がない場合は、通信欄などに下記のように記載してください。

記載例)

くじ用数値

1	2	3
---	---	---

※数字は、明確に記載してください。

3. くじ用順位について

「くじ用順位」とは、同価格者が機構に対して見積書を送信(FAX)していただいた順に、「0:ゼロ」から順に付番させていただく番号となります。

- 例)
- ・同価格者が2者の場合、見積書の送信順に「0:ゼロ」、「1」
 - ・同価格者が3者の場合、見積書の送信順に「0:ゼロ」、「1」、「2」

4. 具体的な決定方法について

例) ・同価格者が2者の場合

見積業者	見積額	くじ用順位	くじ用数値
〇〇工務店	¥500,000-		123
□□工業	¥600,000-		999
△△組	¥500,000-	1	4

$123+4=127$
 $127 \div 2 \text{ 者} = 63 \text{ 余り } 1$
 ・余り「1」とくじ用順位「1」が合致する、△△組が契約の相手方となる。

例) ・同価格者が3者の場合

見積業者	見積額	くじ用順位	くじ用数値
〇〇工務店	¥500,000-		123
□□工業	¥600,000-		999
△△組	¥500,000-	1	4
◎◎工業	¥500,000-	2	1

$123+4+1=128$
 $128 \div 3 \text{ 者} = 42 \text{ 余り } 2$
 ・余り「2」とくじ用順位「2」が合致する、◎◎工業が契約の相手方となる。